

# 自主貢献

あいさつは あふれる笑顔の あいことば

URL <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/nishikidai/>

横浜市立錦台中学校 学校だより

発行日 平成30年1月9日(火)

発行者 学校長 梅澤 薫

所在地 神奈川県西寺尾三丁目10番1号

電話 401-3644 FAX431-0244

## 思い、想うこと

校長 梅澤 薫

新年明けましておめでとうございます。皆様には穏やかな新年を迎えられたこととお喜び申し上げますとともに、今年も皆様にとって幸多き一年となりますようお祈りいたします。そして、保護者・地域の皆様には、本校への変わらぬご支援を今年もどうぞよろしくお願いいたします。

年が明けて平成30年となりました。皆さんは今年を10年ごとにやってくる節目として意識されているでしょうか。英語にdecadeという単語があります。その意味は10年間など10を1つの単位とするものです。100や1000という単位ではなく、10年間など10の単位を特別な語で表わすことを習った時は大変不思議に思ったものです。他の言語については詳しくありませんが、英語にある以上、その他の言語にもそのような言葉があるように思います。日本語にも「10年ひと昔」といった比喻があります。過去を振り返ったり、新しいことを始めたりする時などに、「10年間」で区切るという考え方を大切にしている国は多いのかもしれない。

そんな10年区切りの平成30年の年頭に当たり、私もふと平成20年や平成10年、そして、平成元年にはどのような自分であったのか思い出そうとしましたが、しっかりと「10年」を意識していなかったせいか、当時のことはあまり覚えていません。しかし、今より遙かに未熟ながら、それぞれの学校で一生懸命過ごしていたように思います。10年前を思い出す以上に10年後を想像することは実感がなく難しいですが、10年後には生徒の皆さんは社会へ旅立ち、様々な分野で活躍しはじめています。この機に10年後の自分に思いを馳せ、改めて今年一年の目標、将来の夢についてじっくり考えてほしいと思います。

そして、10年ごとの大きな節目となる平成30年、錦台中学校は創立60周年を迎えます。

校長室にある創立10周年から10年ごとの記念誌等や、玄関に飾ってある航空写真は、創立当時の10年ごとの本校の成長を見せてくれています。それらの記録は、卒業生や地域の方々にとって今後も末永く皆様と本校を繋ぐ大切な記録であり、思い出であり続けるでしょう。その大切な記録の次の1ページが創立60周年の今年になります。毎年成長を繰り返して、10年を1つの区切りとして次の10年へ繋げていくということを学校は繰り返していきます。ですから今年の60周年を、まとめの一年としてだけでなく、10年後の70周年に繋がる成長の第一歩としたいと考えています。今年是一年を通じて様々な場面において「60周年」を意識した取り組みをしていきます。その際には本校に関わる全ての皆様にお力を貸して頂きたいと考えています。どうぞよろしく願いいたします。

「この節目の年を生徒一人ひとりの、そして学校の新たな成長の糧に」という思いこそ、10年を節目とする今年の私の大きな想いです。